

# 新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた市民による心肺蘇生法について

## 基本的事項

- ① 心肺蘇生では、倒れている人からウイルスなどを含む微粒子が浮遊した空気を発生させる可能性があるため、処置前にマスクを着用し、屋内の場合は換気に努める。
  - ② 意識や呼吸の確認は、倒れている人の顔にあまり近づきすぎないように行う。
  - ③ 胸骨圧迫を開始する前に、倒れている人の鼻と口に、ハンカチやタオルなどをかぶせる。
- ※AEDの使用については、これまでどおりで変更ありません。

## ☆倒れている人が大人の場合☆

### 人工呼吸を行わず胸骨圧迫のみを実施する

## ☆倒れている人が小児の場合☆

講習を受けて人工呼吸の技術を身につけていて、行う意思がある場合には、

### 胸骨圧迫に加えて人工呼吸も行う

※小児は、窒息や溺水など呼吸障害を原因とすることが多く、人工呼吸の必要性が比較的高いため。

## 救急隊に引き継いだ後は、、、

- ① 速やかに石鹸と流水で手と顔を十分に洗う。
- ② 倒れた人の鼻と口にかぶせたハンカチやタオルなどは直接触れないようにして廃棄する。

## 心肺蘇生法の手順

### ① 反応の確認する

☆近づきすぎないで！！



### ② 大声で叫び応援を呼ぶ



### ③ 119番通報とAED手配を依頼する



### ④ 呼吸を観察する

☆近づきすぎないで！！



### ⑤ 胸骨圧迫のみ実施する

☆倒れた人の鼻や口に、ハンカチやタオルなどをかぶせる

